

# 越前市議会だより

第49号

平成29年(2017年)8月4日(金)  
 発行 編集 越前市議会  
 〒915-8530  
 福井県越前市府中一丁目13番7号  
 TEL:0778-22-3426  
 FAX:0778-23-3000  
<http://www.city.echizen.lg.jp/shigikai/index.html>



## 6月定例会

### 議長決まる

議長に 前田一博氏を選出



議長  
**前田一博**  
 まえだ かずひろ  
 期数4期/67歳  
 副議長・建設委員長を歴任  
 【会派：誠和会(自民・公明)】

### 6月定例会の概要

平成29年第2回越前市議会定例会は、6月9日から28日までの20日間にわたって開かれました。

この定例会では、議長の辞職に伴う選挙、各組合議会議員の選挙が行われました。また、平成29年度一般会計補正予算案1件(3億8180万7千円)、越前市個人情報保護条例の一部改正案1件、複合施設(今立総合支所)建設工事の請負契約の変更に関する一般議案など2件が、本会議における質疑、各常任委員会の審査を経て、本会議最終日に原案どおり可決されました。さらに、専決承認案5件が承認されました。

### 7月臨時会の概要

平成29年第3回越前市議会臨時会は、7月19日に開かれました。本庁舎建設工事の請負契約に関する一般議案5件が、本会議における質疑、産業建設委員会の審査を経て、原案どおり可決されました。

# 市民の意見を議会に反映



総務委員会

テーマ：コミュニティバス、免許の自主返納  
 団体：いきいきシニアクラブ会員



産業建設委員会

テーマ：工芸の里構想、産地の賑わい創出  
 団体：越前指物組合



教育厚生委員会

テーマ：地域ぐるみ福祉の推進  
 団体：いきいきふれあいのつどい代表

## 「市民と議会との語る会」を開催

越前市議会では、越前市議会基本条例の趣旨に基づき、市民に開かれた議会の実現を目指し、市民と市民団体との意見交換を行い議会活動と政策立案に生かすため、毎年「市民と議会との語る会」を開催しています。

今年度は各常任委員会等で設定した調査テーマに基づき、各種団体と意見交換を行いました。

語る会では、制度などの問題点など多くのご意見をいただきました。今回いただいたご意見を基に今後の委員会での調査、議案及び予算審査に生かしてまいります。

### 本号の主な内容

- 2面 ◆ 6月定例会議案質疑
- 4～5面 ◆ 14議員が市政をたず(一般質問)
- 6面 ◆ 常任委員会 行政視察報告
- 7面 ◆ 政務活動費収支一覧
- 8面 ◆ 議案審議結果

# 6月補正予算

## 一般会計 3億8,180万7千円の追加補正 (補正後総額 371億5,280万7千円)

- コミュニティ活動用の備品等に対する助成
- ふるさと融資制度を利用した民間事業者への無利子貸付
- 小規模小売店の電子マネー等決済端末機整備補助 外

# 6月定例会 議案審議



### ■ まちなかの調査分析のため、アンケートやヒアリングを実施

#### 商業活性化支援事業

724万1千円

**問** 重点エリア商業活性化補助金の事業内容は。

**答** まちづくり武生株式会社が発借している空き店舗をサブリースするための改修事業、および同会社と総社通り商店街振興組合の連携が、商業活性化と景観整備、それから火災被災地の復興計画に向けた調査分析事業に対する補助である。



調査分析を行う総社通り商店街

### ■ 8月にファミリーミュージカルを開催

#### ■ いまだて芸術施設管理事業

280万円

**問** この事業の目的と内容は。

**答** 身近な施設で生のすぐれた芸術文化に触れる機会を提供するため、8月12日開催予定のファミリーミュージカル「ピノキオくまは白雪姫の悲劇」に助成し、安い料金を設定して多くの親子に見ていただくもの。

## 常任委員会委員長報告

議案を審査するため常任委員会を開催しました。委員長報告を紹介いたします。

### 教育厚生委員会

6月20日に教育厚生委員会を開催し、関係理事者の出席を求めて審査しました。

**地域総合整備資金貸付事業**について、理事者からは、医療法人林病院が10月に着工する病院の改築事業について、一般財団法人地域総合整備財団の支援を利用し、建設工事費の一部を無利子で貸し付けするもので、10億5千万円を2箇年に分けて貸し付けるうち、今年度分として3億5千万円を計上したものである。病院からの償還は元金のみであり、利息は市が負担するが、昨年度の借り入れ利息で試算すると、利息は約1200万円となり、その内75%は地方交付税が措置されるため、実質的な市の負担は300万円程度になる、との説明がありました。



林病院の建設予定地では建物の解体が行われている  
(奥は現在の林病院)

これに対し、委員からは、病院入口周辺道路の渋滞緩和策など、市から要望することはできないのか、たゞされました。

理事者からは、事業者は、駐車場を従来のゲート方式からロックプレート方式へ変更することなど、渋滞への配慮を検討している。この融資制度は、市からの要望を満たすことが貸付の条件ではないが、中心市

街地活性化および地域医療の推進の立場から、事業者と話し合い協力を得ている、との答弁がなされました。

委員からは、利息の一部が交付税措置されたとしても、約300万円が市の負担となることを考慮すると、市からの要望が融資条件でなくとも、市として、必要な要望を事業者適切に伝えてほしい、との要望がなされました。

審査の結果、原案どおり可決すべきものと決しました。

### 産業建設委員会

6月21日に産業建設委員会を開催し、関係理事者の出席を求めて審査しました。

**商業活性化支援事業の重点エリア商業活性化補助金**中、総社通り商店街での調査分析事業に対する補助金について、理事者からは、この補助金は、総社通り商店街振興組合とまちづくり武生株式会社が連携して実施する、総社通りの活性化に向けた事業計画立案のための調査分析事業に対し補助しようとするもので、事業内容としては蓬萊町火災跡地の復興計画やアーケード撤去後の景観整備、空きビルの利活用といった項目を中心として調査分析を行い、翌年度のハード事業につなげていく予定である、との説明がなされました。

これに対し、委員からは、蓬萊町火災跡地の復興や空きビルの利活用だけで総社通りが活性化するのは考えにくい。やはりメイン通りの総社通りが活性化していかないとその他の商店街がにぎわわず、いくらお金をかけてもいずれ空洞化につながることを懸念されるが、その点はどうか考えるか、とたゞされました。

理事者からは、商店街の活性化というのは大変難しい課題であると考えているが、まず核となる火災跡地に魅力的な店舗が入り、また空きビルの利活用が可能になることで、今まで来なかった人が総社通り商店街に集まる。人が集まると空き店舗で店を

開きたいという人が出てきて商店街の活性化につながる。するとそのにぎわいが波及して、周辺の商店街でも空き店舗を利用した出店希望者が発生していく、そういったストーリーを想定している。また、まちづくりの計画を描くに当たっては、しっかりとした調査分析が必要であり、今回の事業で、まずはニーズ調査、マーケティング調査を行い現状を分析したうえで、今後、街並み環境の整備や、空き店舗の活用促進に向けた計画等への反映を検討し、総社通り全体の振興を図っていく考えである、との答弁がなされました。

委員からは、本事業を進める中で、総社通りの活性化に向けての一定の方向性が出てきた場合は、その時点で随時周知を行ってほしい、との要望がなされました。

また、商業活性化支援事業中、商業施設等整備支援事業補助金について、委員からは、この補助金は従業員5人以下の事業所や20人以下の宿泊施設などに対し、クレジットカードや電子マネー等の決済機導入費用を補助しようとするものであるが、その募集の方法や、申請件数が予算計上している20件を上回った場合の対応はどうするのか、たゞされました。

理事者からは、福井国体や北陸新幹線の県内延伸、中部縦貫自動車道の整備により、県外や外国人観光客の増加が見込まれており、この商機を生かすため、電子決済機の導入に対して県とともに支援するもので、この予算を議決いただけたらホームページや広報等で周知を図ってほしい。あわせて、新規開業の際に市の店舗改装等の支援補助金を活用される方には積極的にアピールをしていく。また、申請が予定の20件を超えた場合には、補正予算で対応していきたい、との答弁がなされました。

審査の結果、原案どおり可決すべきものと決しました。

### 総務委員会

6月22日に総務委員会を開催し、関係理事者の出席を求めて審査しました。

その結果、条例改正案1件および補正予算案1件を原案どおり可決すべきものと決しました。

# 6月定例会

## 議会人事

### 決まる

#### 委員会

(6月9日現在)

※変更のあった委員会のみを掲載しています。

#### 議会運営委員会

円滑な議事運営を図るため、意見調整や議長との諮問事項を調査します。

委員長 川崎 悟司  
副委員長 小玉 俊一

佐々木 哲夫  
川崎 俊之  
小形 善信  
佐々木 富基  
前田 修治  
片粕 正二郎

#### 総務委員会

企画部、総務部、会計課、選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会及び監査委員に関する事項ならびに他の常任委員会の所管に属しない事項を所管します。

委員長 川崎 俊之  
副委員長 吉田 啓三

三田村 輝士  
城戸 茂夫  
中西 眞三  
西野 与五郎  
片粕 正二郎

#### 産業建設委員会

産業環境部、建設部および農業委員会に関する事項を所管します。

委員長 伊藤 康司  
副委員長 吉村 美幸

大久保 健一  
加藤 吉則  
霜 実男  
小形 善信  
川崎 悟司

#### 組合議会議員

##### 南越消防組合議会議員

前田 一博

##### 南越清掃組合議会議員

前田 一博

##### 福井県丹南広域組合議会議員

前田 一博

##### 公立丹南病院組合議会議員

前田 一博

##### 越前三国競艇企業団議会議員

霜 実男

## 表彰

### 議員在職30年以上特別表彰

- ・全国市議会議長会
- ・北信越市議会議長会

議員 片粕 正二郎

### 議員在職10年以上一般表彰

- ・全国市議会議長会
- ・北信越市議会議長会
- ・福井県市議会議長会

議員 三田村 輝士

議員 安立 里美

## 新たな会派が

### 結成されました

6月7日に新たな会派「自民党越前」が結成されました。市議会の会派の構成は次のとおりです。  
(平成29年6月7日現在)

#### 市民ネットワーク

会長 佐々木 富基  
幹事長 小玉 俊一  
庶務 霜 実男

#### 未来

会長 小形 善信  
幹事長 佐々木 哲夫

#### 誠和会(自民・公明)

会長 川崎 俊之  
幹事長 大久保 健一

#### 政新会

会長 川崎 悟司  
会計 安立 里美

#### 日本共産党議員団

団長 前田 修治  
加藤 吉則

#### 自民党越前

会長 片粕 正二郎  
幹事長 西野 与五郎

#### お詫びと訂正

議会だより第48号の4面に掲載した「一般質問」の議員名に誤りがありましたので、訂正しお詫びします。

(誤) 小杉 善信  
(正) 小形 善信

## 岐阜県本巣市との

### 行政懇談会を開催

4月27日に、本巣市議会との行政懇談会を開催しました。

本巣市とは平成6年に旧今立町と旧根尾村との間で、継体天皇ゆかりの「淡墨桜」の縁で姉妹縁組締結調印が行われ、越前市制発足後も本巣市との間で引き続き交流を深めていくことを確認し、平成18年に友好都市の盟約書を交わしました。

今回は越前市議会が本巣市を訪問し、「鳥獣害対策について」、「ジビエ6次産業化事業について」の2つのテーマでそれぞれ意見を交わしました。

まず、「鳥獣害対策について」は、両市における鳥獣害の現状を話し合った後、本巣市内で設置されている猿の囲いわなや、猿以外にもイノシシやシカなど多種の獣に対応する防護柵などに関し、その実績や成果等について説明を受けました。

また「ジビエ6次産業化事業について」は、有害鳥獣の捕獲後の処理方法やジビエを食肉としての活用するためのPR、事業安定化のための取り組み等について意見交換を行いました。

現地視察として今回は山中に設置された猿の囲いわなや、昨年3月に完成したジビエ加工処理施設「里山ジビエ」について現地見学を行いました。

担当職員や施設で働く方々から説明を受け、現場の雰囲気を感じながら、施設の特長などについて理解を深めました。

最後に、本巣市と越前市は共通の課題を抱えていることから、引き続き情報の共有を図り、共通課題の解決に向け、今後より一層の交流を深めていくことを確認し、行政懇談会を終了しました。



本巣市議会議員と活発な意見交換を行う

## 市議会本会議・常任委員会を傍聴しませんか。

本会議や委員会は、入口で住所、氏名などを記入するだけで、どなたでも傍聴できます。お気軽にお越しください。

### 9月定例会日程

月日	時間	会議名
9月1日 金	午前10時	本会議 (提案理由説明)
6日 水	午前10時	本会議 (質疑)
7日 木	午前10時	本会議 (一般質問)
8日 金	午前10時	本会議 (一般質問)
11日 月	午前10時	本会議 (一般質問)
12日 火	午前10時	教育厚生委員会
13日 水	午前10時	産業建設委員会
14日 木	午前10時	総務委員会
21日 木	午後2時	本会議 (委員会審査結果報告、質疑、討論、採決)

6月定例会 一般質問

6月定例会では、14人の議員が6月15日・6月16日・6月19日の3日間、一般質問を行いました。多くの質問項目の中から1人1項目を選び、ジャンルごとに質問・答弁を要約して掲載しました。なお、詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

公共交通

武生中央公園

農業

財政

新ごみ処理施設に係る費用を示せ

南越清掃組合の新ごみ処理施設に係る本市の費用負担割合と金額は、南越清掃組合の経費については、各構成市町の過去5年間の人口とごみ処理量の平均を基に分担割合を算出している。平成29年度の構成市町の分担割合は越前市85.46%、南越前町11.89%、池田町2.65%である。新ごみ処理施設に係る経費について、この割合に基づき計算すると、本市が負担する費用は建設工費が約35億3千万円、運営費が年間4億2千万円を見込んでいます。

市民ネットワーク 吉村 美幸

他の質問項目  
・観光行政  
・中央公園複合施設 ほか

農業転換期を迎えた今、市農業政策の方向性を示せ

国の生産調整(減反)の政策が来年度より廃止されるが、この営農方針の転換に営農家は困惑している。市はJAと連携し、本市の農業政策の方向性を示すべきではないか。平成30年より農業者自らが需要に応じた生産量を決定することになり、市農業再生協議会が生産調整の数量目標を提示していく。市では環境調和型農業の取組みに対しても、引き続き支援をしていきたいと考えている。

他の質問項目

・職員力を高める政策(定年後の再任用について)  
・まちづくりへの市民参画の醸成

未来 佐々木哲夫

市民に愛される武生中央公園に

武生中央公園の再整備が進み、完成を目前にして市長の思いは、「だるまちゃん広場」をはじめ、公園内にはかこさとし先生の絵本「だるまちゃん」と「だるまちゃん」や「からすのパンやさん」などをモチーフに、子どもたちの創造力や探究心を育むさまざまな仕掛けが施されている。8月11日の完成後は、子ども達はもとより、幅広い世代の市民が憩い、遊び、楽しむことのできる空間になるものと楽しみにしている。

他の質問項目

・武生中央公園総合体育館について  
・定年退職後の再雇用について

誠和会(自民・公明) 大久保健一

福井鉄道福武線に対する支援のあり方について考えを示せ

現在の再建スキームが今年度で最終年度となるが、県を含めた沿線他市との協議はどうなっているか。支援にあたっては実情に合わせて、本市の負担割合が現在の32.3%以下となるように、また支援期間についても10年ありきではなく、北陸新幹線開業後の並行在来線の第3セクター等の課題も視野に入れ、現在協議を行っているところであり、市議会での議論も踏まえ9月議会で支援のあり方についてその枠組みを示したい。

他の質問項目

・市民バスについて  
・並行在来線について

政新会 川崎 悟司

市営住宅

生活困窮者に対し、市営住宅空き部屋の活用をすすめよ

市営住宅の空き部屋が昨年度は100戸ほどあったが、その後の具体的活用や今後の予定は。現在、市営住宅長寿命化計画に基づき、老朽化した木造住宅の用途廃止を進めており、その移転先として空き部屋を確保している。また、災害発生時など、緊急に住宅が必要となった時にも有効活用できると考えており、ことし2月の蓬萊町火災で被災された方にも提供したところである。

他の質問項目

・市独自の給付制奨学金制度の創設について  
・申請条件から低所得世帯の子どもの成績基準の撤廃を

日本共産党議員団 加藤 吉則

ユニークベニユーの活用を

越前市の観光振興のためにはユニークベニユーの積極的活用が必要だと考えるが所見は。ユニークベニユーとは、歴史的建造物や文化施設等を活用して会議等を行うことであり、誘客効果も期待でき、近年全国的に取り組みが始まっている。本市でも、まちなかに寺院が集中している特徴を生かし、住職が寺院について説明しながら細い路地を散策する「てらたび」を行っている。今後も神社仏閣等を活用した取り組みを関係機関と連携を図りながら研究していく。

他の質問項目

・市長の政治姿勢について  
・県観光アカデミーによる人材開発について ほか

自民党越前 片粕正二郎

観光

越前市の魅力を効果的に発信せよ

平成35年春の北陸新幹線開業に向け、越前市のシテイセールス・シティブロモーションを促進するための取り組みは。本年4月に民間企業と連携しての誘客を推進するため、商業・観光振興課内にシテイセールス推進室を設置した。シテイセールスに当たっては民間企業のノウハウを積極的に活用し本市の魅力在全国に発信していきたい。特に民間企業が持つさまざまな情報網やメディアを活用し、広範囲なプロモーションを展開していく。

他の質問項目

・自然の豊かさのアピールにサクラムスやサケの遡上活動を  
・南越駅(仮称)駅名に向けた準備とスケジュールは

自民党越前 西野与五郎

福祉

保育士の処遇改善に対する考えは

国が今年度から保育士の給料アップを打ち出したが、越前市としての処遇改善に向けた取り組みは。国では、今年度から、保育士に対して給料の2%、月額6千円程度の処遇改善を行うことが決まっている。さらに、一定の条件を満たす保育士に対して、月額4万円の処遇改善を行うことも示されているので、今年度中に補正予算での対応を行いたい。

他の質問項目

・少子化対策について  
・教職員の働き方について

市民ネットワーク 吉田 啓三



※一般質問

議員が行政全般にわたり、市長等の理事者に対し、事務の執行状況や将来の方針等について説明を求め、疑問点をたずねるために行う質問のことをいいます。

# 教 育

# 北陸新幹線

# (仮称)市民センター

# 福 祉

**問** 小学校にはエアコンが必要

**答** 教職員組合やPTAから、市内小学校の、特に上の階の児童が暑さで勉強に集中できないという声もある。県内の他市町の小学校では普及が完了していると聞いているので、多くの市民の期待に応えるためにもエアコンの導入を要望する。

小学校普通教室のエアコン設置については、市の教育施設全体の中での重要度、緊急度、財政状況等を総合的に勘案し、来年度以降に計画的に取り組みたいと考えている。



**問** 北陸新幹線南越駅(仮称)周辺整備の方針を示せ

**答** 南越駅(仮称)東側と岩内山をどう整備するのか。駅東側の岩内山と幹線排水路で囲まれた区域の整備は、駅周辺の土地利用を検討する中で、都市計画マスタープランとの整合を図りつつ、関係機関と十分協議しながら決めていく。また岩内山については、駅周辺整備基本計画の中で新幹線を眺められる展望空間としての活用をオプションで設定しており、その内容や規模については、費用対効果も含め調査研究していく。



**問** (仮称)市民センターについて十分な論議が必要

**答** 平和堂3階を新たに借受け、4階と一体利用する中で一部をハローワークに貸付けるとのことだが、今までの計算では、年間約2億円の賃借料となり、20年契約とすると膨大な費用になるがどう考えているか。

ハローワークの移転を機に、国と市の労働、福祉行政の連携強化を図る。また、多世代の市民が憩い交流するための大型屋内子供広場を整備し、教育、子育て、さらに就労、市民活動を支援する機能を拡充することは、費用対効果があるものと考えている。



**問** 市民が入りやすい窓口に大型タブレットの導入を考慮すべき

**答** 障害者差別解消法の施行を受け、市民課と社会福祉課の窓口は小型タブレットを導入し、聴覚障がい等の方に対応しているが、より大きなタブレットを、庁舎だけでなくその他の公共施設にも設置すべき。また「手話言語条例」制定に向けての考えは、タブレットの活用については検証段階であり、今後意見を踏まえて検討していく。また手話言語条例については、誰もが手話を身近に感じられるよう機運を盛り上げることから取り組む必要があると考えている。



## 議会中継をインターネットで見よう

本会議の録画映像は見たいときにいつでも議員ごとに見ることができます。

議会中継をご覧になるときは、市のホームページから入って次の手順でアクセスしてください。

- 1 越前市議会をクリック**

- 2 インターネット議会中継をクリック**

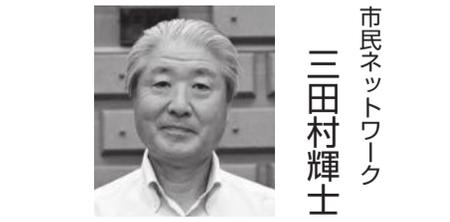
# 下 水 道

# 復興支援

**問** 下水道事業の奨励金制度は公平に

**答** 昨年度始まった地域ぐるみ接続奨励金制度の対象は公共下水道整備地域に限定されている。合併処理浄化槽整備地域の取組みに対しても支援すべきでは。

地域ぐるみ接続奨励金制度は、公共下水道接続に町内単位で取組む場合、接続者と取組み町内に対し奨励金を支払うものである。合併処理浄化槽の設置については、補助制度を充実させ積極的な設置を促しているが、新たな促進策の検討が必要であり、地域ぐるみでの促進策について今後研究していきたい。



**問** 蓬萊町火災の被災者に対し、柔軟な支援を

**答** 元の場所での再建を望む被災商業者に対する、支援制度の弾力的運用とはどのようなものか。

店舗を開業する商業者に対する支援制度については、平成28年中は「まちなかの開業支援制度」を、29年度は「まちなか出店・改装促進支援制度」の活用を案内している。被災商業者に対しては、これらの補助の対象外としていた中心市街地活性化エリア内での移転再開についても対象とするなど、弾力的な運用をしている。



# 常任委員会 行政視察報告

## 総務委員会視察報告

5月10日(水)～11日(木)

### 滋賀県草津市

コミュニティバスの広域連携について

### 静岡県島田市

広域路線における自主運行バスについて

総務委員会では他自治体とのコミュニティバスの広域運行について調査研究するために視察を実施しました。

草津市では、平成25年10月より隣の栗東市とのコミュニティバスの共同運行を行っています。その結果利用者が大きく増え、両市の負担額も以前に比べ少なくなったが、一方で国の補助金が年々減り、またバス運転手不足で事業規模が縮小する問題があると説明を受けました。

また、島田市では、牧之原市および菊川市とのバスの自主運行を行い、費用負担は距離按分などで他市と協議し決定しているが、路線の縮小や廃止といった場合には自分の意向では決められず、他市との十分な協議をしなければならぬとの説明を受けました。

越前市では、現在市民バス「のろっさ」が運行されていますが、今後も交通の不便な地域に対し、利便性の向上をめざし日常生活を支援していかねばなりません。多くの市民が利用できるように今後調査研究をしていきます。また、平成34年度末には北陸新幹線が敦賀まで開業するため、近隣の市町との広域交通網の整備についても今後研究を深めていきます。



コミュニティバスの共同運行を行っている滋賀県草津市を視察

## 教育厚生委員会視察報告

5月9日(火)～11日(木)

### 山形県天童市

介護予防・日常生活支援総合事業について

ふれあいの居場所「のくんびり茶の間」の運営について

### 福島県郡山市

子ども総合支援センター事業について

### 滋賀県野洲市

「くらし支えあい条例」による生活困窮者等の支援について

教育厚生委員会では高齢者や子ども、生活困窮者の先進的な事例を調査研究するために視察を実施しました。

天童市では、市の先進的な高齢者施策について視察した後、20年以上にわたり地域の支え合いを実施し、自治体の高齢者施策にも大きな影響を与えているNPO法人ふれあい天童で実際の活動を視察しました。

郡山市では、廃業した6階建てのホテルを市が買い上げ「子ども総合支援センター・ニコニコ子ども館」として子どもの政策の一元化を実施している施設を視察しました。

野洲市では、消費者政策や生活困窮者等の支援について画期的な取り組みを視察しました。野洲市は全国で初めて「くらし支えあい条例」を制定しており、特に多重債務者に関する条例は、10年前から多重債務者包括支援プロジェクトを実施し、担当課と関係各課が情報共有して無理のない範囲で滞納を解決しているとの説明を受けました。

今回の視察を参考に今後の委員会審議に生かしていきます。



20年以上、地域の支え合いを実施しているNPO法人ふれあい天童を視察

## 産業建設委員会視察報告

5月24日(水)～26日(金)

### 千葉県佐倉市

起業支援・企業誘致における取り組みについて

### 茨城県つくば市

つくばものづくりオーケストラ(MOTS)について

群馬県伊勢崎市

### Made in いせざき事業について

産業建設委員会では今回、企業支援や産業活性化への取組みについて調査研究を行うために視察を実施しました。

中でも、佐倉市では、商工会議所等との連携により、進出からアフターフォローに至るまでの幅広い支援を行っており、実際に制度を利用しての創業者は着実に現れてきている状況でした。

また、つくば市では、市内に数多く存在する研究機関と地元中小企業とのマッチングを図るべく、技術展示会や研究機関にて出張展示会を開催しており、双方の技術力向上や情報交換に貢献し、また参加企業からも好評を得ているとのことでした。

越前市においても、産業の活性化については重要視していることから、今回の先進地の事例を踏まえ、さらなる産業活性化支援策の充実に向けて調査研究を行っていきます。



幅広い起業支援を行っている千葉県佐倉市を視察

## 議員協議会を開催

越前市議会では、議会活性化の取り組みの一環として、市政に関する重要な政策および課題その他議会の活動について、共通認識および合意形成を得るための議員協議会を積極的に開催しており、議員同士の自由な議論を行っています。6月に開催した協議会の内容を報告します。

6月27日(火)

・(仮称)市民センターについて  
・福井鉄道福武線について

(仮称)市民センターについては、市長が本会議初日の提案理由説明で、アルプラザ3階を借り上げ、4階と一体的に利用する(仮称)市民センターの構想を表明しました。それに対し、意見交換を行いました。また、意見交換を行いました。それが提示されておらず判断ができないなどの意見が相次ぎました。これを受け、アルプラザ武生3階を市が新たに借り受けるかどうかについて判断をするための資料を収集する目的で、平和堂およびハローワーク武生と協議を進めることは了承し、随時、市長からの状況説明を求め、十分な検討材料が提示された段階で、3階を借り受けるかどうかについて議員協議を行うこととなりました。

また、福井鉄道福武線については、10年間続いた福井鉄道に対する再建スキームが今年度で終了することから、今後の方向性について議論が行われました。その結果、今後の枠組みについて、支援の期間は5年を視野に入れて臨むこと、負担割合については現在の率を下回るよう協議に臨むこと、利便性向上を図ることの3点を県と沿線3市の協議の場で伝えることとし、随時、市長からの状況説明を求めていくこととなりました。



(仮称)市民センターの構想があるアルプラザ武生



越前武生駅に停車中のF1003(通称フクラム)



## 議案の議決結果

平成29年 第2回越前市議会定例会に提出された議案と議決結果は次のとおりです。

議案	件名	議決結果
議案第30号	平成29年度越前市一般会計補正予算(第1号)	可決(全員)
議案第31号	越前市個人情報保護条例の一部改正について	可決(全員)
議案第32号	工事の請負契約の変更について	可決(全員)
議案第33号	市道路線の認定及び変更について	可決(全員)
議案第34号	専決処分承認を求めることについて(平成28年度越前市一般会計補正予算(第7号))	承認(全員)
議案第35号	専決処分承認を求めることについて(越前市市税賦課徴収条例の一部改正について)	承認(全員)
議案第36号	専決処分承認を求めることについて(越前市都市計画税条例の一部改正について)	承認(全員)
議案第37号	専決処分承認を求めることについて(原子力発電施設等立地地域指定による固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正について)	承認(全員)
議案第38号	専決処分承認を求めることについて(越前市国民健康保険税条例の一部改正について)	承認(全員)
議案第39号	専決処分承認を求めることについて(福井県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合規約の一部変更について)	承認(全員)
議案第40号	越前市議会委員会条例の一部改正について	可決(全員)
決議案第1号	議員佐々木哲夫君に反省を強く求める決議	決議決定(多数)
決議案第2号	会派「未来」会長小形善信君に反省を強く求める決議	決議決定(多数)

平成29年 第3回越前市議会臨時会に提出された議案と議決結果は次のとおりです。

議案	件名	議決結果
議案第41号	工事の請負契約について	可決(全員)
議案第42号	工事の請負契約について	可決(全員)
議案第43号	工事の請負契約について	可決(全員)
議案第44号	工事の請負契約について	可決(全員)
議案第45号	工事の請負契約について	可決(全員)

## 賛否の公表

平成29年 第2回 越前市議会定例会 賛成・反対の双方があった議案などについて表示します。(賛成：賛 反対：否 欠席：欠)

議案	議員名	賛 否																					
		市民ネットワーク					未来				誠和会			政新会		共産		自越					
		吉村美幸	小玉俊一	霜実男	吉田啓三	三田村輝士	佐々木富基	佐々木哲夫	小形善信	中西眞三	伊藤康司	福田往世	大久保健一	清水和明	川崎俊之	前田一博	安立里美	城戸茂夫	川崎悟司	加藤吉則	前田修治	西野与五郎	片粕正二郎
決議案第1号 議員佐々木哲夫君に反省を強く求める決議(可決)		賛	賛	賛	賛	賛	除斥	否	否	否	否	賛	欠	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
決議案第2号 会派「未来」会長小形善信君に反省を強く求める決議(可決)		賛	賛	賛	賛	賛	否	除斥	否	否	否	賛	欠	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

(注) 議長は採決には加わっていません。 誠和会：誠和会(自民・公明) 共産：日本共産党議員団 自越：自民党越前  
※除斥：その議案と直接利害関係のある議員はその審議に加わりません。



熱心に話を聞く議会モニター

**議会モニター**  
8人に委嘱状交付

越前市議会では、市民ニーズを反映した議会運営を目指して、昨年より議会モニター制度を導入し、6月2日(金)に委嘱状交付式を行いました。この制度は、市民の多様なご意見を直接議会に伝えていただき、議員との意見交換会等を行うほか、議会を傍聴し、議会への理解を深めていただくというものです。

6月27日(火)にモニター会議を開き、6月定例会を傍聴しての意見交換が行われました。議会モニターからいただいた意見・提案は今後の議会運営に反映していきます。

◆議会モニター

北野 千恵【公募】  
西藤 浩一【武生商工会議所推薦】  
玉川 忠春【連合福井丹南地域協議会推薦】  
根谷 恵美【公募】  
福島 宏【越前市自治連合会推薦】  
藤谷 家也【越前市社会福祉協議会推薦】  
松永 恵美【越前市女性会推薦】  
松原美穂子【公募】  
(五十首順・敬称略)

問合先  
市議会事務局  
Tel (22) 3426



**小学生が**  
議場を見学

6月1日(木)に大虫小学校3年生の児童61名が郷土学習「市内施設めぐり」の一環で議場見学に訪れました。

議会の仕組みや役割について議会事務局職員から説明を受けると、熱心にメモを取り、元氣よく質問をしていました。